



ひからびた ほねを いかした エゼキエルの しんこう

エゼキエル 37:3 主は私に仰せられた。「人の子よ。これらの骨は生き返ることができようか。」私は答えた。「神、主よ。あなたがご存じます。」

3 Today

きょうのいのり

神様が選ばれた民族であるイスラエルが、捕虜としてとらえられて行きました。神様のみことばを逃したので起きたことでした。イスラエルは何の希望もなく生きていたのです。そのとき、神様が福音の力を体験したエゼキエルを呼ばれました。神様は、エシュコルの谷間にエゼキエルを連れて行かれ、そこにある干からびた骨を見てくださいました。そして、エゼキエルに尋ねられました。「干からびた骨が生き返ることができるのか」そのとき、エゼキエルは驚くべき返事をしました。生き返ることができないという不信仰も、生きることもできるという盲信も言いませんでした。「神様だけがご存じます！」と信仰の告白をしたのでした。すべての基準が神様にあるという話をしたのです。告白を聞かれた神様は、エゼキエルに干からびた骨にみことばを預言しなさいと命令されました。

エゼキエルが神様のみことばを預言して、干からびた骨が互いにつながって、生きるようになりました。すぐさま、神様の大きい軍隊に変わる奇跡を体験するようになりました。

今日から神様に福音を体験させてくださいと祈ってみましょう。また、エゼキエルのように、福音のみことばが必要な友だちに伝えさせてくださいと祈りましょう。そうすれば、レムナントのみんなも、エゼキエルのように神様が用いてくださるでしょう。私を通じて弟子が立てられる奇跡も体験するようになるでしょう。

もくそうしよう

インマヌエル教会聖日1部/2016.05.22

定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

アモス 4

神様のみことばを讀もう



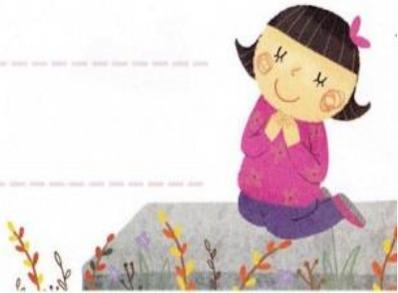
エゼキエルのように神様のみことばを預言しましょう

聖日講壇のみことばと祈りの手帳の
タイトルはなんでしたか。
もういちど、思い出して、人々に
わかちあいましょう。

救いの道を友だちに伝えましょう

おいのり
しよう

父なる神様！多くの人の中で、私をレムナントとして呼んでくださって、ありがとうございます。捕虜になったイスラエルのようにサタンの捕虜になった人々を生かすみことば運動を回復させてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン





しょうりした ダニエルの しんこう

ダニエル 6:10 ダニエルは、その文書の署名がされたことを知って自分の家に帰った。——彼の屋上の部屋の窓はエルサレムに向かってあいていた。——彼は、いつものように、日に三度、ひざまずき、彼の神の前に祈り、感謝していた。

3 Today

レムナントのダニエルは、イスラエルがバビロンの捕虜になった理由が、福音をなくしたためということを知っていました。しかし、多くの人が、その理由を知らず、国がほろびて捕虜になったことだけを見ながら絶望していました。このとき、ダニエルは、神様の計画が何か祈りました。そして、自分だけができる事を捜し出しました。

まず、神様のみこころをあかしすることを決心しました。そのため、偶像にお供えとしてささげた肉を食べないことを心に決めました。これが神様の力を見せて、災いを防ぐ方法であることを分かりました。二つ目、一日三度、神様にささげる祈りを通して、5つの力（霊力、知力、体力、経済力、人材の力）を得ました。神の子ども身分と權威、力を多くの人に見せるためにでした。三つ目、獅子の穴に入ることになった信仰によって、神様が生きておられることをバビロン全地域に見せました。ひとりがくださった小さい信仰の決断が、世界福音化の土台になったのです。

レムナントのみんなもダニエルのように、神様を離れた現場を見る霊的な目が開かなければなりません。神様に「ダニエルのように、現場のほんとうの姿を見させてください！」と祈れば良いのです。また、ダニエルのように、私ができる小さい信仰の挑戦はなにがあるのかを考えて、挑戦してみましょう。

インマヌエル教会聖日 2部/2016.05.22
○ ○ ○ 定例祈りに成功したらチェックしよう

アモス 5
神様のみことばを讀もう



ダニエルのように、信仰で挑戦する小さな実践を見つけてみましょう



例

現場の問題：反だちがこわいなしの本を読んでいます。

また、悪霊を呼ぶ呪文をととなえて遊びます

私の挑戦：サタンのことを話す聖書を読みます。

霊的事実を知らないで危険な遊びをする

反だちに、福音（救いの道）を伝えます

01

現場の問題

私の挑戦

02

現場の問題

私の挑戦

おいのり しよう

父なる神様！ダニエルのように、時代を生かすレムナントとして、実践させてくださってありがとうございます。神様を知らないで滅びる現場を見る霊的な目が開かれますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



「ただ」を のがさないで！

使徒1:1 テオピロよ。私は前の書で、イエスが行ない始め、教え始められたすべてのことについて書き、

3 Today

きょうのいのり

神の子ともであるレムナントが、神様に会えないようにサタンが喜んで使う攻撃の方法があります。創世記3章のアダムとエバの墮落から今まで使いつづけている方法です。「ただ」をのがすようにします。「ただ」とは、イエス・キリストだけが救いだという福音、私の完全な背景である神の国、世の中を生かす力である聖霊の満たしが入っていることばです。サタンは、このように重要なことばを味わえないように攻撃しています。

サタンは、おもに「ただ」から遠ざかるように、神様を信じないようにさせる不信仰を植えます。創世記3章で、アダムとエバはサタンにだまされて、善悪を知る木の実を取って食べるようになりました。イスラエルには、神様にだけ仕えなければならぬという、「ただ」が薄くなった時ごとに戦争が起きました。

今でも、サタンは私たちに、ただイエス・キリストだけが救いの道で、幸せの道であるという事実を忘れるようにさせます。また、ただ聖霊が私たちに臨めば、地の果てまで証人になるという伝道者の使命を忘れてしまうようにさせます。今日、レムナントのみなは、サタンの攻撃の方法を知ることになりました。反対に、神様の方法である「ただ」も知ることになりました。この「ただ」に含まれた奥義を握って、ただイエス・キリスト、ただ神の国、ただ世界福音化を心に入れて、サタンと霊的戦いを始めましょう。

火曜集会1 講/2016. 05. 24

もくそうしよう



定刻祈りに参加したらチェックしよう

きょうのでんどう

きょうのみことば

アモス 6

一日一巻

神様のみことばを読もう



「ただ」が入っている聖書箇所を見つけて、書きましょう。そうすれば、**ただが必要な理由**が浮かんでくるでしょう。

申命記6章4節

Blank writing area for Deuteronomy 6:4

Ⅱサムエル7章28節

Blank writing area for 2 Samuel 7:28

イザヤ40章31節

Blank writing area for Isaiah 40:31

使徒1章8節

Blank writing area for Acts 1:8

おいのり

父なる神様！ただイエス・キリストの福音を知らせてくださってありがとうございます。ただの奥義を持って、サタンの国を崩す伝道者、多くの人を生かす伝道者にならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



わたしにだけの ゆいいつせいを みつけよう！

使徒1:3 イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。

3 Today
きょうのいのり

聖書に記録された信仰の人々には、共通点があります。イエスがキリストという契約を握って、私にだけ与えられた神様の唯一性を見つけたのです。代表的なのが、イテロ、ラハブ、ダビデ、オバデヤ、エステル、ダニエルと三人の青年、ローマ16章の弟子たちです。この人々はみんな、自分のいのちをかけて、信仰によって挑戦しました。どのようにすれば、このようにできるのでしょうか。

彼らは、他の人々が見ることができない神の国を見ました。目に見えないのですが、今でも私とともにおられて働いておられる神様を通して成し遂げられる神の国と、未来に行かなければならない神の国を見たのです。それゆえ、神様の時刻表を見つめながら待って挑戦しました。ときには譲歩しました。損害を受けても、関係がなかったからです。レムナントとして選ばれた私たちの人生も同じです。これが、私たちが神の国のために生きなければならない理由です。

聖書に記録された信仰の人々のように、神様が私にだけくださった唯一性を見つけてみましょう。神様は、私がする勉強と、行くすべての現場の中に、私が見つける唯一性を隠しておかれました。今日も、私だけの唯一性を見つける挑戦をしに、現場に出發してみましようか。

火曜集会 2 講 / 2016. 05. 24

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば
アモス 7

二百一十章
神様のみことばを聴もう



聖書には神様の働きを成し遂げた人が多く記録されています。その中で、きょうのみことばに登場する人物を思い出しながらかんけいすることと線であつなぎましょう



イテロ



ラハブ



ダビデ



オバデヤ



エステル



ダニエル



三人の青年

(シャテラク、メシャク、アベデ・ネゴ)

おいのり
しよう

獅子の穴



モーセ



ていさつ



ゴリヤテ



火の燃える炉



預言者100人



死ななければならぬなら
死にます

父なる神様！私を福音を持った神の子どもとしてくださって、ありがとうございます。神の国のために生きることができるよう、私だけの唯一性を発見する日にならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



さいそうそうの しゅくぶくを あじわおう！

使徒1:8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

3

Today

きょうのいのり

人々はだれでも人生の目標を持って生きます。ある人は医者になって、病気になった人々を助けるのが目標であり、教師になって学生たちが正しい人として育つようにすることを目標にして生きることもあります。それなら、神様が特別にレムナントとして選ばれた私は、何のために生きなければならないのでしょうか。また、どのように生きなければならないのでしょうか。

普通は、勉強がよくできるために、ほめられて、愛されるために、お金をたくさんもうけるために生きます。ところが、レムナントの生き方は違わなければなりません。神様がくださったイエス・キリストの福音によって、行く所ごとに神の国が回復するように生きなければなりません。福音がなくて、霊が死んでいる人を生かす伝道者の生活を送ることで。これが、神様がレムナントにくださった再創造という祝福です。再創造とは、人はできないことを神様がくださる力で可能にする力のことを言います。

きょうは、その前に私のからだ、心、考え、霊的状态を、福音のなかで、もういちど作る時間を持ちましょう。とても正直に、私を持っている目標は何か、自分に質問してみましょう。また、静かな時間に、講壇のみことばと<子どもの祈りの手帳>でくださったみことばを考えながら、私に向かった神様の計画を見つけましょう。このとき、みことばで神様が隠しておかれた未来が見えるでしょう。

もくそうしよう

火曜集会 3 講 / 2016. 05. 24

定額祈りに成功したらチェックしよう

まようのみことば

アモス 2

一日一巻

神様のみことばを読もう



しょうじき かみさま いの しず じかん つくりましよう
正直に神様に祈る静かな時間を作りましよう
かみさま さいそうそう かんが そだ
神様がくださる再創造の考えが、すくすく育つでしよう。



ちちなる かみさま わたし を 神の 国のために 生きる ように してくださって、 ありがとう ございます。 わたし の からだ、 心、 霊的 状態 が 新 しく なる 一日 になる ように 導 いて ください。 イエス・キリスト の お 名前 によって お 祈り します。 アーメン

よのなか より おおきな かみさまの めぐみ

エペソ 1:3-5 すなわち、神は私たちが世界の基の置かれる前から彼にあって選び、御前で聖く、傷のない者にしようとされました。神は、みむねとみこころのままに、私たちをイエス・キリストによってご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ決めておられました。

神様は神の子ともであるレムナントを、世界の基の置かれる前に、あらかじめ目をつけておいて、救われました。数多くの人の中で、あらかじめ選ばれたのです。私が生まれる前から、救いはすでに決まっていたのです。エペソ 1章 3節から 5節に記録された今日のみことばのようにです。

ところで、多くの人が救いに関する誤った知識を持っています。ある人は、誠実に生きて、人のために奉仕すれば救われると言います。絶え間なく努力することによって救いを完成しなければならないと言う人もいます。しかし、今日のみことばのように、救いは人が知っている事実とはちがいます。

救いには、値段を支払うことができない価値が含まれています。神様の恵みで受けることだからです。世の中が与えることができない神様の恵みなので、世の中より、もっと大きいということです。今日、イエス・キリストによって私を救われた神様に感謝する一日になるように祈りましょう。また、恵みで受けた救いを、どのように伝えるべきか考えてみましょう。そのように見れば、私を通して成し遂げられる神様の計画を知るようになるでしょう。

レムナント伝道学 81 講 / 2007. 04. 21

もくそうしよう

定期祈りに成功したらチェックしよう



3 Today

きょうのいのり

きょうのでんどう

きょうのみことば

アモス 3

神様のみことばを読もう

ちがいを
みつけよう

友だちが神様を喜ぶ姿で、礼拝をささげています。友だちの姿を見ながら、私はどんな礼拝をささげているのかを、考えましょう。ちがうところは、5つあります。



おいのり
しよう

父なる神様！世界の基の置かれる前からキリストにあって私を選んで、救ってくださったことをありがとうございます。神様の恵みの中で受けた救いの奥義を伝えることができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン